

# 見どころガイド

## ◆名古屋まつり 特別無料開放施設

### 1 名古屋城

18日【土）・19日【日】 無料

尾張名古屋のシンボルです。往事の姿を蘇らせた本丸御殿は、約10年に及び復元工事を終え、平成30年6月8日より完成公開しています。

※開催中のイベントはP21に記載

- アクセス／地下鉄名城線「名古屋城」駅7番出口 徒歩約5分
- ☎231-1700（駐車場は有料）
- 9:00～16:30（本丸御殿、西の丸御蔵城宝館への入場は16:00まで）

※天守閣は現在閉館しています。



### 2 文化のみち槿木館（旧井元為三郎邸）

19日【日】 無料

井元為三郎が大正末期から昭和初期に建てた邸宅。洋館、和館、茶室が庭を囲み、裏庭に二棟の蔵があります。洋館には、色鮮やかなステンドグラスがあり、喫茶室も併設。市指定有形文化財。10月18日（土）・19日（日）は「夜間特別開館延長・館内の見学と庭園のライトアップ」を開催（時間～20:30まで ※最終入館時間20:00）

※開催中のイベントはP25に記載

- アクセス／地下鉄桜通線「高岳」駅1番出口徒歩10分
- ☎939-2850 ●10:00～17:00



### 3 文化のみち二葉館（旧川上貞奴邸）

19日【日】 無料

大正時代から近年まで現存していた建物を、創建当時の姿に移築復元。川上貞奴関連の資料や当時の調度品、また郷土ゆかりの文学資料なども展示公開。美しいステンドグラスは必見。一部、国の登録有形文化財。

※開催中のイベントはP26に記載

- アクセス／地下鉄桜通線「高岳」駅2番出口 徒歩10分
- ☎936-3836
- 10:00～17:00



### 4 名古屋市科学館

19日【日】 展示室無料

ギネス世界記録に認定された世界最大級のプラネタリウムドーム「NTPぶらねっと」で限りなく本物に近い星空を映し出します。また、120万ボルトの放電により、ダイナミックな電気エネルギーを体感できる「放電ラバ」などの4つの大型展示をはじめ約260種類の展示を楽しめます。太陽光発電や壁面緑化、エレベーター構造の可視化など建物自体も展示装置となっています。

楽しい鉄道模型展 10月19日（日）13:00～16:00

- アクセス／地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」駅 4・5番出口徒歩5分
- ☎201-4486
- 9:30～17:00（最終入館は16:30まで）
- ※プラネタリウムをご覧になる場合は、別途料金が必要です。



10月19日【日】は、1～11の施設が無料！

※名古屋城は10月18日（土）も無料。

※休館日など詳細については、各施設にお問い合わせください。

### 5 名古屋市美術館

19日【日】 常設展無料

芸術と科学の杜・白川公園内にある美術館。エコー・ド・パリ、メキシコ・ルネサンス、現代の美術、郷土の美術の作品を落着いた雰囲気の中で鑑賞できます。

名古屋市美術館特別展  
「藤田嗣治 絵画と写真」（有料）  
9月27日（土）～12月7日（日）

- アクセス／地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」駅5番出口 徒歩8分
- ☎212-0001
- 9:30～17:00、祝日を除く金曜日は20:00（いずれも入場は閉館の30分前まで）



### 6 徳川園

19日【日】 無料

尾張徳川家ゆかりの名園。変化に富んだ景観が楽しめる池泉回遊式庭園です。19日（日）は徳川園ガーデンホールにて「Autumn garden music ～秋のお庭で、ひとときを～」、美術館前広場で「黒門手づくり市」を開催します。（徳川美術館、蓬左文庫は有料）

※開催中のイベントはP27に記載

- アクセス／市バス「徳川園新出来」徒歩3分
- ☎935-8988
- 9:30～17:30（入園は17:00まで）



### 7 揚輝荘

19日【日】 無料

松坂屋の初代社長伊藤次郎左衛門祐民の別邸兼迎賓館。南北に分かれた約3,000坪の敷地に、5棟の市指定文化財が残る。南園の聴松閣と北園の池泉回遊式庭園を公開。

※開催中のイベントはP25に記載

- アクセス／地下鉄東山線「覚王山」駅 1番出口北へ徒歩約10分
- ☎759-4450
- 9:30～16:30



### 8 白鳥庭園

19日【日】 無料

数寄屋建築の茶室「清羽亭」を中心に、御嶽山の源流から伊勢湾に至る水の物語をテーマにした美しい池泉回遊式庭園です。一年を通して多くの花が咲き、これからの秋には紅葉や雪吊りといった、季節の風情が楽しめます。

※開催中のイベントはP26に記載

- アクセス／地下鉄名城線「熱田神宮西」駅 4番出口徒歩10分
- ☎681-8928
- 9:00～17:00（入園は16:30まで）

